

板橋区建築物等における省エネ

記入例

計画書

省エネルギー・環境配慮チェックシート

区 分	チェック欄 ・ 配慮項目	備考欄 (概要・仕様等を記入)
建築物の断熱化	☒ 外壁・屋根の断熱化	外壁:発泡ウレタン20mm 屋根:硬質ウレタンフォーム50mm
	☒ 複層ガラス・気密サッシ	複層ガラス(8-6-8)を採用。
自然エネルギーの利用	☒ 自然通風(自然換気による低減)	2方向以上の開口を確保。
	☒ 自然光(自然採光による低減)	トップライト、ライトシェルフの採用。
緑のカーテンの設置	☒ 緑のカーテン用フック・水栓等の設置	西側ベランダにプランター置場・ワイヤーフック・水栓を設置。
空気調和設備等の省エネルギー化	☒ 高効率型熱源機	グリーン制度適合の冷温水発生機を採用。180RT
	☒ 高効率型冷暖房機	グリーン購入品を採用。
	☐ ポンプ類変流量制御	予算の都合上、採用を見送り。
	☒ 空気調和機系統変風量制御	エアハンドリングユニット
	☒ 外気冷房システム	エアハンドリングユニット
	☒ 全熱交換器(同ユニット)	居室において、全熱交換器ユニットを採用。
	☒ 空調範囲の細分化・リモコン表示	室内機ごとにそれぞれリモコンを設けた。
	☒ 大風量送風機変風量制御	厨房系統の給排気ファンをインバータ化。
照明設備の省エネルギー化	☒ 高効率型照明器具	LEDダウンライトを採用。
	☐ 調光型照明器具	予算の都合上、採用を見送り。
	☒ 屋光連動制御型照明器具	窓側の照明器具に採用。
	☒ 点灯範囲(回路)細分化・スイッチ表示	窓側を単独の照明回路とした。
	☐ トイレ・階段等人感センサー	予算の都合上、採用を見送り。
	☒ LED誘導灯、LED屋外灯	屋外灯にLEDを採用。
受変電設備の高効率化	☒ 高効率型変圧器	国のトップランナー基準を満たす変圧器を採用。
需要電力(デマンド)のピークカット	☒ デマンド監視装置・デマンド制御装置	デマンド監視装置を採用。
	☒ 蓄電池	蓄電容量:〇〇kW (太陽光発電設備との連携あり)
エネルギーの効率的利用	☒ 次世代電力計(スマートメータ)	通常の計測器を設置。
	☒ エネルギー管理システム(BEMS、FEMS、MEMS等)	管理事務室にBEMSを設置。
昇降機設備の省エネルギー化	☒ 省エネルギー型昇降機	省エネルギー型を採用。
給湯設備の省エネルギー化	☒ 高効率型給湯器・ボイラー	20号エコジョーズを1台採用。
	☐ コージェネ・燃料電池	給湯需要がないため、不採用。
ろ過循環設備の省エネルギー化	☐ ポンプ低流量制御(未使用時)	該当設備なし。
節水型器具の採用	☒ 節水型便器・トイレ用擬音装置	6L洗浄便器を採用。女子トイレに擬音装置を採用。
	☒ 節水型水栓・器具	節水型シャワー金具を採用。
雨水の利用	☒ 中水利用(トイレ洗浄等)	トイレ洗浄に中水を利用。
再生可能エネルギー等の利用	☒ 太陽光発電設備	発電容量:10kW
	☐ 太陽熱利用設備	給湯需要がないため、不採用。
	☒ 地中熱利用設備	地中熱ヒートポンプ冷暖房設備を採用。
次世代自動車の普及促進	☒ 電気自動車等充電設備の設置	普通充電設備を2基設置。
	☐ 次世代自動車カーシェアリングシステムの導入(対象:集合住宅)	対象外のため、不採用。

該当する配慮項目
をチェック

各欄に概要・仕様等を具体的に記入

採用しない(採用出来ない)場合は
その理由を記入

該当する設備がない場合は、
その旨を記入

備考欄に空欄がないよう
記入をお願いします。